

『伊能忠敬研究』 第76号 目次一覧

■頁 表紙は -1、表紙解説・目次は 0 としています。
 ■凡 例 [ジャンル] ●=日記 ■=史料・資料 ◎=伊能忠敬 ○=周囲の人物 △=史跡めぐり
 [表 題] 《 》=誤記の訂正 例：伊能図探究 第一〇号 伊能図見て歩き (三) 《 (四) 正当》
 [] =内容の注記 例：伊能家文書紹介 十一 その二 枇榔嶋〔日向国臼杵郡〕

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
76号	表紙	1	表紙 伊能忠敬研究 二〇一五年 第七十六号 史料と伊能図	伊能忠敬研究会	76--1	20150620
		2	表紙解説 国立国会図書館蔵 大図 相州大山 (第九九号小田原の一部)	渡辺	76-0	
		3	目次		76-0	
	○小宮山楓軒	軒	4	一 小宮山楓軒『懷宝日札』を読む一勘ヶ由、輕躁ノ人物ナリ	前田 幸子	76-1
				小宮山楓軒は水戸藩の漢学者で郡奉行。『懷宝日札』は随筆風の書留		
				『懷宝日札』の、伊能忠敬の記述をすべて抜き出し紹介する。忠敬と直接の交際はなかったらしく、知人からの聞き書きである		
				小宮山楓軒 (一七六四--一八四〇)		
				『懷宝日札』十五卷十五冊		
				勘ヶ由、素ヨリ量地ノ学ヲ好ム		76-2
				勘ヶ由死ス。高橋作左衛門ノ墓ニ双ベ葬ル		76-3
				伊能勘ヶ由、実ハ先達テ帰泉ナリ		
				勘ヶ由アリシトキハ、左倉〔佐原〕ノ風俗甚美ナリシ		76-4
				伊能村ハ下総ニアリ		
				作左衛門ハ、大坂玉造組《京橋組 正当》ノ同心ナリ		
				浅田幸隆〔麻田剛立〕ト云モノ		
				大坂十一屋ト云ヘル質屋〔間重富 (五郎兵衛)〕		76-5
				今ノ作左衛門〔景保〕、天文学父ニ及バズトイヘドモ		
				水戸ノ長〔長久保〕赤水坐ラニシテ〔居ながらにして〕		
				讃州〔讃岐国〕ハ測量セズ〔『測量日記』では通常通り測量している〕		
				二十七里何分何里ニアタル〔第一次測量の緯度一度〕		76-6
	〔南北二十里もまっすぐなのは〕鹿島浦ト南部ノ浜《路正当》ニアリ					
	薩摩ハ貧国ナリ					
	楓軒と幡龍に関する記述 (参考)					
	楓軒は久保木清淵を、水戸藩延方学校の教官として招聘した					
話題		5	伊能忠敬測量日記五の巻末の舞台 鉢崎 (はっさき) からつながる歴史の断片〔現北崎市米山町〕	山浦 佐智代	76-7	
			①鉢崎			
			②鉢崎関所での出来事			
			③鉢崎関所の務め方日記		76-8	
			④御金荷 (おかね) と御金蔵			
			⑤北国街道と北陸道		76-9	
			佐渡三街道=北国街道、三国街道、会津街道			
			佐渡金山 平成元年 (一九八九年) 操業停止。今では「史跡佐渡金山」という観光施設			
			⑥測量隊の宿泊先			
			⑦明治以降の鉢崎		76-10	
	⑧松田伝十郎 鉢崎は松田伝十郎の生まれ故郷					
	「間宮海峡」は松田伝十郎が最初に発見した					
	松田伝十郎の石碑 「カラフトは離島なり 大日本國々境と見きわめたり 松田伝十郎」	76-11				
●山島方位記	記	6	『山島方位記』第三巻記載の富士山の高さ	菱山 剛秀	76-12	
			はじめに			
			記載文字の整理			
			読み取り結果〔判読〕		76-13	
			『山島方位記』の読み取り不能箇所を、読み取り可能な箇所の数値から逆計算			
	〔『山島方位記』〕欄外の記述 (赤字が判読結果)	76-14				

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日													
76号	○周辺の人 渋川作左 衛門景佑	7	伊能忠敬 周辺の人③ 渋川作左衛門景佑〔高橋景保の実弟〕	前田 幸子	76-15	20150620													
			はじめに																
			母親代わり																
			英才教育																
			第五次測量への参加						76-16										
			大坂での墓参																
			夜中測量〔天測〕之図																
			最初の結婚								76-17								
			絵図面仕立																
			養子縁組																
			養父渋川正陽																
			渋川家と川口家の家系図											76-18					
			家督相続																
			ラランデ翻訳																
			景佑の忠敬伝													76-19			
			シーボルト事件																
			測量御用と天保改暦																
			渋川敬直一件															76-20	
			業績と評価																
			景佑の人物像																76-21
			景佑の家族																
			没年と墓																
おわりに	76-22																		
■江戸幕府 日記	8	江戸幕府日記を読む① 国々測量地図取調骨折候付被下 文政四年九月十六日〔1821.10.11〕	前田 幸子	76-23															
		銀十枚 天文方 渋川助左衛門〔渋川景佑。高橋景保の実弟〕		76-24															
		時服二 御書物奉行天文方兼帯 高橋作左衛門〔高橋景保〕																	
忠敬談話室	9	「修身」の教科書に書かれた伊能忠敬	高安 克己	76-25															
新刊紹介	10	本の紹介 『中国地図測量史』（中華人民共和国国家測繪局 今村遼平訳）〔三皇五帝の時代から清代末まで〕	高安 克己	76-26															
△各地の記 念碑	11	伊能忠敬没後二百年記念誌発行に向けて―各地の記念碑・標柱等紹介（五）―	河崎 倫代	76-27															
		一、愛知県海部郡飛鳥村 標柱「伊能忠敬測量之跡」・説明板・方位石																	
		二、兵庫県宍粟（しろう）市 「伊能忠敬日本地図製図の地」																	
		三、兵庫県佐用町 「伊能忠敬宿泊之地碑」																	
		【伊能忠敬隊は見た！】豊岡市に今も残る但馬国分寺旧跡の塔礎石					76-29												
あとがき （没後二百年記念誌編集担当 河崎倫代）	76-30																		
山武歳時記	12	山武歳時記（八）―歳神様を迎える―「芝山町山田地区の農家」	江口 俊子〔画も〕	76-31															
●加賀藩測 量〔享和03 癸亥年第四 次測量（18 03）〕	13	石川県支部ニュース 加賀藩測量の足跡をたどる（三）	相良 文昭	76-33															
		はじめに																	
		一、福浦湊・高橋屋吉右衛門（7／7）																	
		二、地頭町・室屋利左衛門（7／8）																	
		三、鹿頭村・木下彦助（7／9）					76-34												
四、黒嶋村・森岡屋又四郎（7／10）	76-35																		
あとがき	76-36																		
お知らせ	14	伊能忠敬出生の地九十九里町で講演会開催	高宮 勲	76-37															
	15	ふるさと発見・歴史を語る会 「伊能忠敬とかほく」	寺口 学	76-37															
会員便り	16	新入会員自己紹介		76-38															
		中村 泰子さん（茨城県）																	
		大黒（おおくに）和美さん（東京都渋谷区）																	
		安田 慎一さん（石川県）																	
橋本 茂さん（静岡県熱海市）	76-39																		
17	会員だより		76-39																

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
76号	■測量隊の足跡をたどる 奥付	18	「伊能忠敬測量隊の足跡をたどる」連載第十二回〔第7次測量（九州一次の一・往路小倉まで）1809.10.06～1810.02.03（文化06.08.27～文化06.12.29）〕	監修 渡辺 一郎 編著 井上 辰男	76-40	20150620
		19	投稿要領・研究会案内・HP・編集後記（T・H）	（T・H）	76-53	
		20	2015年6月20日発行 発行 鈴木 純子 伊能忠敬研究会	編集 高安 克己 発行 鈴木 純子	76-53	